



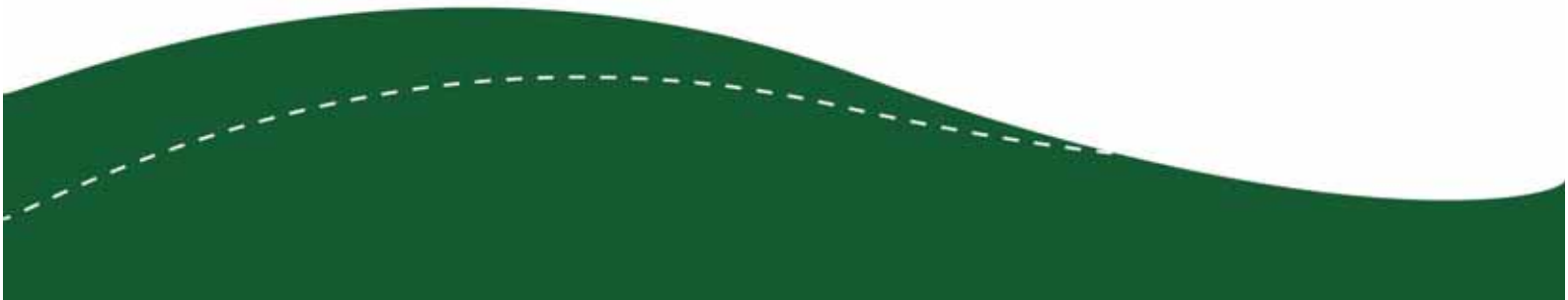
VJU

Vietnam Japan University
VNU since 1906

VIETNAM NATIONAL UNIVERSITY, HANOI

日越大学

VIETNAM JAPAN UNIVERSITY





MY DINH CAMPUS



学長メッセージ



ベトナムにおいて、優れた大学を共に築く、高い意欲と大志を抱く学生の入学を待っています。



学長 古田元夫



日越大学の特色

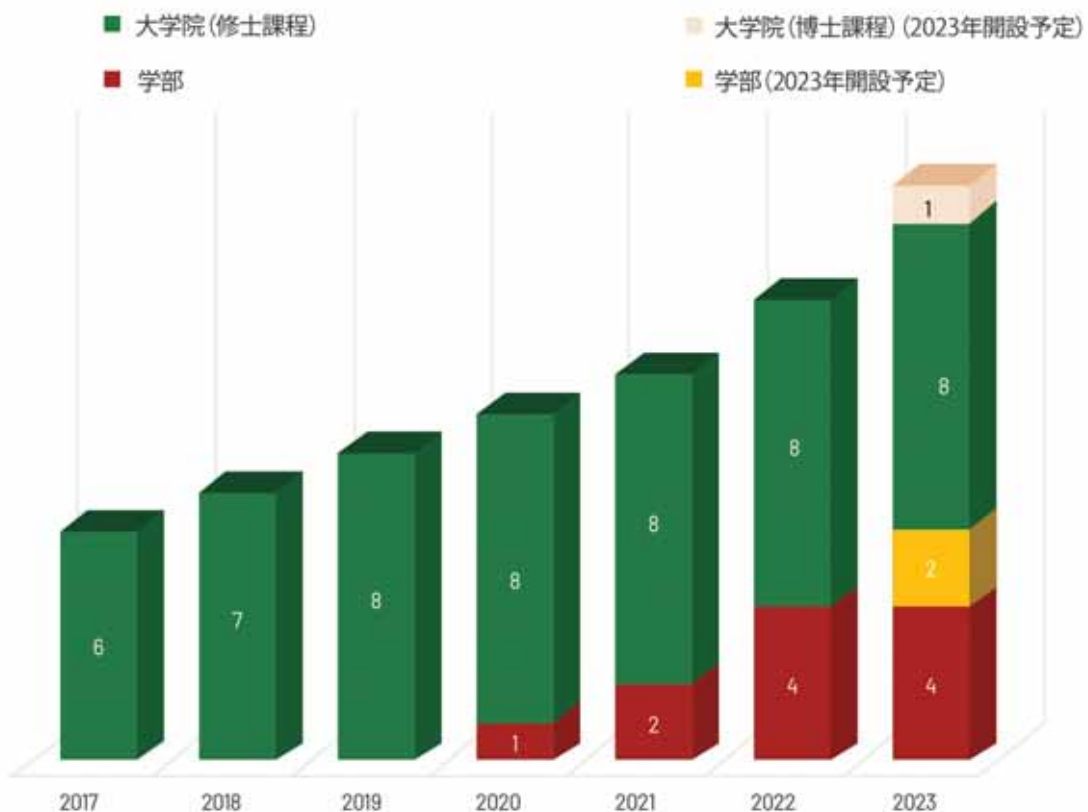
1. 持続可能な発展と学生中心のモデルを目指したリベラルアーツ教育
2. 日本有数の協力大学と共に開発・実施される教育プログラム
3. 国際的な学術環境
4. 日本とベトナムの著名な教員と共に研究し、学べる機会
5. 授業料減免、奨学金およびインターンシップ等の学生支援
6. 日本をはじめとする海外企業への就職や進学への機会



沿革

- 2009 ———— ベトナム政府が、ハノイで開催された第1回日越学長会議の際にベトナムと日本の協力による大学設立を提案
- 2010 ———— 日越両国政府が共同声明で、日本の大学を模範にした質の高い大学をベトナムに設立することを検討していると発表
- 2012 ———— 日越友好議員連盟の協力的な支援のもと、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、ベトナム日本経済フォーラム及びベトナム国家大学ハノイ校が、日越大学プロジェクトの基礎情報調査を実施
- 2013 ———— グエン・タン・ズン首相(当時)と安倍晋三首相(当時)が、日越大学の設立準備を加速することに合意
- 2014 ———— グエン・タン・ズン首相(当時)が、ベトナム国家大学ハノイ校のメンバー校として、日越大学の設立に関する決定書第1186/QĐ-TT号(2014年7月21日)を公布
 ———— ベトナム国家大学ハノイ校総長が、日越大学の設立準備を担当する日越大学プロジェクト運営管理委員会の設置に関する決定書第2589/QĐ-VNU号(2014年7月30日)を発行
- 2015 ———— ベトナム国家大学ハノイ校とJICAが「日越大学修士課程設立プロジェクト」(2015年～2020年)の実施に関する協議合意書を締結
 ———— ベトナム国家大学ハノイ校とJICAが日越大学の6つの修士課程を紹介するセミナーを開催
- 2016 ———— ベトナム国家大学ハノイ校総長により、日越大学の初代学長に古田元夫を任命
- 2016 ~ ———— **日越大学を開学し、社会の要請に応えるための施設や教育プログラムを整備**

日越大学の歩み





大学の理念・目標

Mission

ベトナム、日本、東南アジアをはじめ、世界で活躍できる次世代のリーダー、マネージャーやエキスパートを目指す高度人材を育成します。

持続可能な開発のために、最新のテクノロジーと学際科学における研究成果を生み出し、ベトナムと日本の間の知識移転を促進し社会に貢献します。

ベトナム国家大学ハノイ校 (VNU-HN) のミッションにコミットし、ベトナムの高等教育制度を改善します。

ベトナムと日本の友好関係を促進します。

Vision towards 2035

持続可能な発展のために日越両国の優位性を活用し、先端技術と学際科学の分野で、アジアにおいて主要な研究志向大学を目指します。



Philosophy

日越大学はベトナムや日本だけでなく、世界各国から学生を受け入れる国際大学になるため、リベラルアーツとサステナビリティサイエンスという2つの核となる教育理念があります。

- **リベラルアーツ:** 日越大学では学生は幅広い知識だけでなく、学際的なアプローチのための創造的かつ批判的な考え方、ソフトスキルと環境への適応能力を持つように教育され、道徳的・文化的価値観を育み、ビジョンを持った若者を育成します。学生が多分野を包括した広い知識を身に付け、様々な道で秀でた人材に成長できるように育てることに注力しています。
- **サステナビリティサイエンス:** 日越大学のすべての研究プログラムは、サステナビリティサイエンスという科学、工学、テクノロジーなど関連する分野を総称した学問で、持続可能な開発への貢献を目的としています。日越大学の研究プログラムは大学院レベルの教育プログラムと連携しています。日越大学の研究活動は、学際科学と先進技術・テクノロジーが主なテーマになります。

RESEARCH

SOCIETY 5.0
BROAD VISION
STUDENT-CENTERED
FUTURE-FOCUSED
ADVANCED TECHNOLOGY
INTEGRITY
MORALITY
ADAPTATION
SOCIAL RESPONSIBILITY
INNOVATION
LIFE-LONG LEARNING
CONFIDENCE
INTERDISCIPLINARY SCIENCE

HIGH QUALITY EDUCATION
LIBERAL ARTS
DARE TO DREAM
AMBITION
CREATIVITY
KNOWLEDGE
SCIENCE
SHAPING THE FUTURE
SUSTAINABILITY

GREEN BUILDING
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS17
INTERNET OF THINGS
DEDICATION
LEADER
EXCELLENCE
PIONEER
ARTIFICIAL INTELLIGENCE
DYNAMIC COMMUNITY
OPEN-MINDED
CRITICAL THINKING
TRANSFORM
INSPIRE

JAPAN
BIG DATA
TALENT
ARTIFICIAL INTELLIGENCE
VIETNAM
WORLD-CLASS
DISCOVERY
MULTI-CULTURE

CHA-CHA-CHA
INDUSTRIAL
REVOLUTION 4.0



プログラム一覧

学部(Bachelor/Engineer Program)

学際社会科学 学部・研究科	日本学
先端工学・技術 学部・研究科	コンピュータサイエンス&エンジニアリング
	シビルエンジニアリング
	スマート農業とサステナビリティ
	食品工学と健康 *仮称(2023年開設予定)
	メカトロニクスと日本型ものづくり *仮称(2023年開設予定)

大学院(Master Program)

学際社会科学 学部・研究科	地域研究
	企業管理
	公共政策
	グローバル・リーダーシップ
先端工学・技術 学部・研究科	ナノテクノロジー
	社会基盤
	環境工学
	気候変動・開発

大学院(PhD Program)

学際社会科学 学部・研究科	日本学(2023年開設予定)
---------------	----------------



卒業後の進路

学生は様々な分野のリーダー、マネージャー、コンサルタント等に必要能力やスキルを習得し、修了後は国内外の企業、国際機関、政府機関、国際NGO等に就職しています。日本の大学をはじめ、世界有数の大学に進学する学生も多くいます。

修士課程プログラム修了生の進路先
(1-4期生、2021年時点)

- 博士課程進学
- 就職 (日系企業)
- 就職 (教育関係)
- 就職 (外資系企業)
- 就職 (政府機関)
- 就職 (NGO、個人事業等)
- 就職 (ベトナム企業)
- その他、不明





日越大学は、リベラルアーツとサステナビリティという教育理念を掲げ、自然科学と社会科学の総合的な知識、専門的な能力・スキル、社会の変化に素早く対応できる能力を備えた高度人材を育成することを目指しています。

1. Bachelor's Program 日本学 (BJS)

BJSは、社会科学と技術、自然科学と社会科学・人文科学の融合という学際的な基盤のもとに構築され、「法律」「経済・経営」「日本語教育」3分野のいずれかに複合的理解と深い知識を持つ日本学の専門家を育成することを目的としています。卒業後に国内外の企業、外務省などで活躍するためのスキルや、日本学や日本語教育の分野で講師として活躍するためのスキルを身につけることができます。



2. Bachelor's Program

コンピュータサイエンス&エンジニアリング (BCSE)



BCSEは、リベラルアーツ教育と持続可能な開発という大学の2つの基本理念に基づいて構築されており、知識の基礎を提供するだけでなく、創造性と自己開発、社会に適応するためのスキルを養うことを目的としています。このプログラムでは、人工知能、データサイエンス、ソフトウェア技術、フィンテック (financial technology) 等の各分野における深い知識を身につけます。卒業後は、データ分析、ソフトウェア開発、システム分析、金融分析の専門家・技術者になるために必要なスキルを身につけることができます。また、大学院レベルへの進学を可能とする基礎能力も身につきます。

3. Engineer's Program シビルエンジニアリング (ECE)

ECEは、土木工学の技術者育成を目指しています。土木工学とは、社会を形成する道路、鉄道、港、空港、エネルギー供給、通信、給排水等の計画・調査・分析と設計・施工・維持管理を行う分野です。ベトナム人教員に加えて日本人教員や技術者も担当する講義を通じて、日本の土木技術を含めた高度技術を学ぶことができます。特に災害対策、軟弱地盤改良、都市の交通渋滞の解消などはECEの得意とする分野です。卒業後はベトナムや日本をはじめとする世界各国で活躍するための必要な知識やスキルを身につけることができます。



4. Engineer's Program スマート農業とサステナビリティ (ESAS)

ESASは、リベラルアーツ教育、先端工学システム、持続可能な開発を基盤として、変化の激しい社会の中で広い視野と責任を持った質の高い農学人材を育成することを目的としています。このプログラムは、i)アグロエコロジー、ii)先端農業工学、iii)アグリビジネスの創設と経営の3分野で構成されます。卒業後は、ハイテク農場の生産技術と経営管理を担当する技術者になるために必要な知識とスキルを身につけることができます。

5. Engineer's Program 食品工学と健康 (EFTH) *仮称

EFTHは、食品工学と健康に関する総合的な知識と問題解決能力を身につけます。学生は、食品製造ラインの構築と運営、国内/国際的な基準や規制を遵守しながら食品の保存と流通システムの効率を確保する方法、安全な食品の生産と管理における日本の先進技術について学ぶことができます。卒業後は、国内外企業・機関で、高品質で安全な食品の管理、製造、研究、開発に携わる技術者や専門家になることができます。



6. Integrated Engineer - Master's Program

メカトロニクスと日本型ものづくり (EMJM) *仮称

EMJMは、オートメーション、情報技術、精密機械工学の3つの先端工学分野を統合しています。日本の製造業の「ものづくり」における哲学は、プログラム全体を通して総合的に適用されています。卒業後は、技術設計、制御プログラミング、制御システム、自動生産ライン、スマート工場などの製造、保守、運用を行う技術者/専門家、または技術コンサルタントになることができます。また、さらに1年間就学し単位を取得することで、修士号を取得することも可能です。



1. Master's Program 地域研究 (MAS) (日本研究/ベトナム研究)

地域研究とは、各専門分野の視点と方法論を有効に接合させながら、特定の地域社会について、深く広範に理解するための学際的な学問です。MASでは、日本研究とベトナム研究の2つの専門分野を設け、ベトナムと日本の言語、文化、宗教、歴史、地理、法律、政治、外交、経済等に関する知識を身に付けます。修了時には総合的・学際的な研究能力を必要とされる職務に就くための、能力とスキルを身につけることができます。

2. Master's Program 企業管理 (MBA)

MBAは国際的な環境の中で国内事情にも目の行き届いたビジネス活動を組織・運営できる起業家やリーダーを重視します。プログラムでは持続可能なビジネスと日本企業がこれまで培ってきたものに焦点をあて、収益確保と環境への負荷軽減を両立しつつ引き続きコミュニティへ貢献するよう組織を導ける人材の育成を目指します。マーケティング、オペレーション、人事管理、経営戦略など各分野で持続可能性に向け道を切り開く力にとどまることなく、持続可能性の概念と分析枠組みからビジネス全体を見渡す力も身につけてもらいます。修了後は、国内外で活躍する起業家、企業の経営者およびマネージャーとして必要なスキルを持った人材となることが可能です。



3. Master's Program 公共政策 (MPP)

MPPは公共政策の分野において、理論と実践の両面から深い学際的な知識を提供し、公共政策の複雑さと課題、及びその策定・実施・評価に関する深い知識と理解を得ることができます。また、持続可能なビジョンを持つだけでなく、問題を発見し解決する能力、ビジョン達成のためのリーダーシップを発揮できるマネージャーや意思決定者となるために必要な一連の分析ツールやスキルを身につけることを目的としています。修了時には、公共政策の計画・実施分野の分析者、コンサルタント、実施及び評価者等に必要とされる能力とスキルを身に付けることができます。また、研究員や国際機関のコーディネーターに必要な能力も身につけることができます。



4. Master's Program グローバル・リーダーシップ (MGL)

MGLはグローバルリーダーの資質と能力を育成することを目的としており、プログラムでの学びを通し i) グローバルリーダーシップの一般的な知識を理解する ii) 政治・安全保障、経済、文化・社会問題、国際関係などの学際的なアプローチを通じてグローバルリーダーシップにおける洞察力を身につける iii) グローバル社会で働き国際対話を行うための重要なスキルを身につけることができます。修了後は国際機関や国際企業のリーダーやマネージャー、コンサルタント、政策アナリスト、地域国際機関の戦略アドバイザー、中央・地方レベルの国家機関、国際NGO等で働くことができます。





5. Master's Program ナノテクノロジー(MNT)

MNTは量子力学視点からナノスケール現象をみる能力、そして深い考察や複雑な問題を解決することを通じてハイテク分野の恒常的な発展を計る能力を養うことを目指します。学生は、物理学、化学、生物学、薬学、環境、エネルギーなどの分野におけるナノテクノロジーに関係した先端的研究を行うことができます。また、問題を認識、分析し、解決するための研究手法とスキルを身につけ、その知識を応用してナノスケールの材料やデバイスを作製・研究する能力を養います。修了時には研究者や技術者、マネージャー、科学技術マネジメントスタッフとして活躍するためのスキルを身につけることができます。

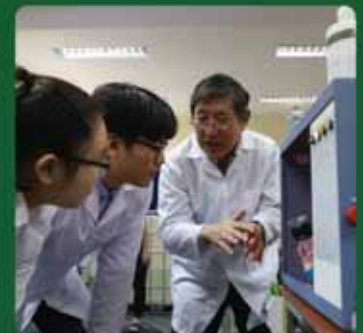


6. Master's Program 社会基盤(MCE)

MCEは地盤、防災、構造、材料、都市・交通計画、プロジェクトマネジメントとファイナンスの各分野において、持続可能な社会の形成に資する高度なエンジニアの育成を目的とします。講義や研究指導には、ベトナム人教員に加え日本人教員も多く関与するため、日本の最新土木技術を学ぶことが可能です。修了後は、ベトナムや日本を含む国際市場の総合建設会社やコンサルタント等で活躍したり、研究機関の研究員や教員になったりすることができます。日本を含む海外有力大学の博士課程への進学率が高いことも特徴の一つです。

7. Master's Program 環境工学(MEE)

MEEでは、環境工学のさまざまな課題に関する高度な最新知識を提供し、また学生の研究能力の向上に力点を置いた研究指導を行います。化学、物理、生物学などの基礎知識に基づく環境工学の原理を学び、モニタリング、評価、制御、管理および予測に関連する知識と実践的なスキルを養成します。修了時には、環境問題に関わる行政機関、研究機関、環境関連企業などにおいて活躍できる能力を身につけることができます。



8. Master's Program 気候変動・開発(MCCD)

MCCDIは、気候変動のメカニズム、影響、脆弱性、対応策(緩和・適応)等の学際的な知識を提供します。そして、気候変動と開発に関連する問題を特定、分析、評価、予測するための能力とスキルを身につけ、持続可能な開発のための気候変動への適応・緩和策を提案・創造する能力を養うことができるプログラムです。修了後は、博士課程への進学、企業や観光地等における科学技術及び気候変動管理の専門家、政策アドバイザーやコンサルタントといった幅広い活躍の場があります。



日越大学における日本語教育

日越大学附属日本語教育センター (JLEC)

ベトナムの日本語教育業界は、最もダイナミックな変化を遂げています。ベトナムの日本語学習者、日本語教師、日本語教育機関の数は、今や世界トップクラスとなっています。

2022年3月、ベトナムにおける日本語教育推進のため、日越大学と学習塾や通信制高校など教育事業で45年以上の実績を持つ株式会社ウィザスが、JLECの共同運営に関するMOUを締結しました。JELCはベトナムのみならず、ASEAN・アジア地域における日本語研究・教育のCoE (Center of Excellence) を目指しています。



日本語教育プログラム (JLE)

日越大学では学部・大学院のすべてのプログラムにおいて日本語が必修科目になっています。日本語教育プログラムは、早稲田大学と共同実施されており、日本語学習コースの設計、実施をおこなっています。

本プログラムでは学生に対して、正規の授業の他に補習や日本人学生との交流、様々な学外活動を提供し、日本語や日本文化についての理解を深め、将来の進学や就職に役立てるよう支援しています。

また、日本語教育についてのワークショップやセミナーも数多く開催しています。





研究開発活動

研究活動

日越大学はリベラルアーツとサステナビリティサイエンスの理念に沿った、先端技術や学際科学の分野に特化して研究を行う研究志向大学になることを目指しており、先端工学・技術 学部・研究科と学際社会科学 学部・研究科を設置しています。

日越大学では研究プロジェクト、講演会、セミナー、研究交流を通じて、国内外の研究者との協力関係を強化しています。毎年、日越大学では国際的な研究者の研究訪問や、産学連携や研究機関とのセミナーや講演会を実施しています。

日越大学の研究活動は、持続可能な開発目標に沿った主に5つの分野で構成されています。

- ・ 先端技術・工学
- ・ 学際社会科学
- ・ 学際生命科学とその関連分野
- ・ サステナビリティ・サイエンス
- ・ 最先端の総合研究分野

2016～2022の実績	総数
ISI/Scopus ジャーナル	215
その他ジャーナル	13
国内ジャーナル	38
国際会議のプロシーディング	63
国内会議のプロシーディング	4
書籍（ベトナム語）	1
書籍（外国語）	13
パテント	4

協力機関

支援機関



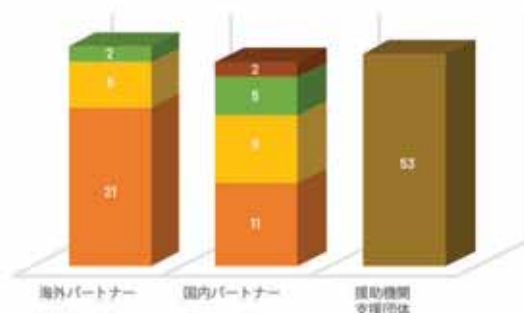
国際協力機構（JICA）は、2015年から2期にわたる技術協力プロジェクト（TC1：2015-2020、TC2：2020-2025）を通じて、日越大学の人材育成と教育プログラムの開発を支援してきました。TC2では、自立的に修士課程を運営するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立するための支援を行っています。

幹事大学



その他のパートナー

- 大学
- 高校
- 企業
- その他





学生生活の様子

Undergraduate level



Admission interview



Enrollment



Opening ceremony



Welcoming students



Scholarship programs



Military education



Learning in class



Learning at library



Practicing in lab



Lunch at canteen



Psychology consultation



Workshop



Meeting Leaders of the two Governments



Company trip



Employability skills seminar



Job fair



Origami class



Tea ceremony class



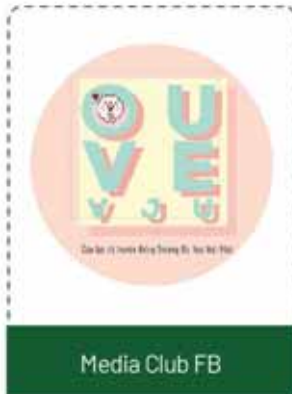
Ikebana class



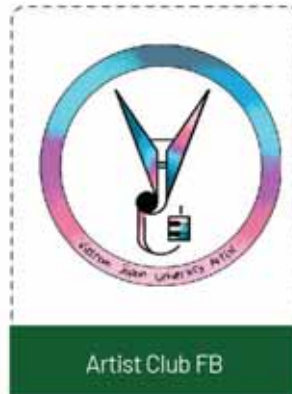
Experiencing Bushido



Football tournament



Media Club FB



Artist Club FB

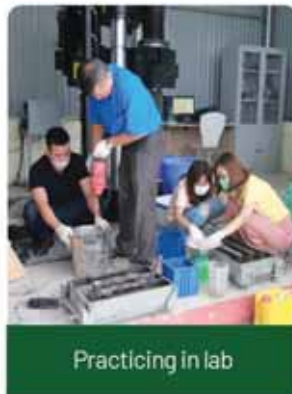


ARC Club FB

Graduate level



Admission interview



Practicing in lab



Fieldtrip



Internship in Japan



Lunch petit seminar



Webinar



Thesis defense



Graduation and award



学生の声

私が日越大学を選んだ理由は、「リベラルアーツ教育」と「持続可能な発展」に基づいた大学の教育理念です。これらの科目を通して得られる知識やスキルは、変化の激しい時代において非常に重要だと思っています。日越大学では、日系企業の工場等へのフィールドトリップや企業によるセミナーが多く実施されており、非常に実践的で有益な体験ができます。また、日本語教育や日本の大学との交流活動も日越大学の強みです。将来は、ベトナムと日本の国際協力の分野で働きたいと考えています。



Pham Ha Trangさん
日本学プログラム



Bui The Trungさん
コンピュータサイエンス&
エンジニアリングプログラム

日越大学には、キャリアの将来性、ユニークな学習・教育環境、日本政府からの経済的支援や奨学金制度、英語・日本語の専門性、世界の変化に対応するための能力向上など、様々な魅力があります。日越大学はこのような多くのアドバンテージがあるため、自身の能力を向上させ、学ぶのに理想的な環境だと考えています。在学期間中に、ソフトウェアプログラマーとしてのスキルや知識を身につけることを楽しみにしています。

日越大学は日本とベトナムの教育が融合しており、現在の時代背景に合ったコースがあることに惹かれました。日越大学は、日本の大学と様々なコースで連携しており、交換留学、インターンシップ、学生交流会など、多くのアドバンテージがあります。また奨学金も魅力の1つです。現在、私は修士課程の気候変動・開発プログラムに在籍しています。私の目標は、気候モデルを理解し、様々な分野で応用することです。気候モデル以外にも、気候変動の世界におけるニッチなスキルやその応用について、先生方とディスカッションしながら探求していきたいと思っています。



Yeshus Umeshさん
気候変動・開発プログラム



Nguyen Thi Lan Anhさん
公共政策プログラム

ベトナム国内で、国際水準の教育を提供している修士課程を探していた私にとって日越大学はぴったりの大学でした。特に公共政策プログラムは英語を使い授業を受けられることや、理論と実践が融合している点が気に入っています。現在、私はマクロ経済学や公共政策分析など、政策に関連する分野の基礎知識を学んでいます。卒業後は、ベトナムの教師の給与、専門的学習、福利厚生に関する政策提言を行う政策立案者、もしくはアドバイザーになることを目指しています。

ベトナムでの日本語教師経験がきっかけで大学院への進学を考えるようになりました。そんな私にとって、ベトナムで研究ができること、英語で授業を受けられること、サステイナビリティサイエンスを学ぶことができることは非常に魅力的でした。在学中は、ベトナム人が日本語教師になるということはどういうことなのか、ベトナム人日本語教師のキャリア形成の過程で環境要因がどのような影響を与えるのか、などを研究していました。日越大学に留学中、尊敬する先生方に出会えたことは貴重な財産となり、充実したキャンパスライフを送ることができました。



吉田洋能さん
地域研究プログラム
(2022年修了生)

募集定員



学部
各プログラム40~150名



大学院
各プログラム10~15名

学費 (2023年入学生)

プログラム	入学金 (VND)	授業料/セメスター (VND)
学部 (ベトナム人学生)	2,300,000	29,000,000
大学院 (ベトナム人学生)	1,800,000	23,000,000
大学院 (外国人学生)	1,800,000	27,500,000

奨学金制度

入学後に申請できる奨学金も充実しています。

- 大学院対象

- Japan-ASEAN Integration Fund (JAIF) Scholarship : 学費全額、検定料 500,000VND、入学金1,800,000VND.
- Nippon Steel Vietnam Co. Ltd. Scholarship : 学費全額

- 大学院、学部対象

- Yamamoto Scholarship : 学費全額、研究費支援
- Rector Scholarship

その他 (ハノイ国家大学、Fast Retailing、Zeon、Sekishoなど)

APPLY NOW





HOA LAC CAMPUS

連絡先

日越大学

- ✉ **Email:** info@vju.ac.vn (代表)
admission@vju.ac.vn (入試)
- ☎ **電話:** (+84) 24 7306 6001 ext: 0 (代表)
(+84) 24 7306 6001 ext: 5093 (入試)
- 📍 **住所1:** Luu Huu Phuoc Road, My Dinh 1 Residential Area,
Cau Dien Ward, Nam Tu Liem District, Hanoi, Vietnam
- 📍 **住所2:** Hoa Lac, Thach That, Hanoi, Vietnam

FOLLOW US

- 📘 facebook.com/vnu.vju
- 🌐 Website: <https://vju.ac.vn/en>

